

課題確認表(業務面)

資料4

項番	状態	起票日	提起元	種別	課題名	概要	検討主管		検討経緯/検討内容/最終結果	完了日	解決期限
							正	副			
1	クローズ	2014/10/29	小売事業者	業務面	スマエ工事の停電有無	電事連回答:「現在、無停電で実施している会社は2社、それ以外は停電が必要。現行無停電の会社も全面自由化時に無停電を踏襲するかはわからない。故に停電を前提にしたい。」 METI回答:「停電の有無がスイッチング動向に影響する認識はなかった。4月に実施した国民調査にも質問事項に入れていない。重要性について持ち帰って確認(検討?)したい。」	事務局	エネ庁様	(10/31)エネ庁様 停電工事が発生することを前提とした場合の、全面自由化普及への影響については、電事連殿へ必要なデータの提供を依頼しており、その内容を踏まえ別途報告する。 (1/15)電事連殿資料にて説明済み		HH26.12
2	クローズ	2014/10/29	小売事業者	業務面	スマエの各社仕様について	以前の作業会の議論をうけ、①できること、②できることの内一般負担で実装しようと思っていること、③できることの内特定負担で実装しようと思っていること、④できることの内実装するつもりはないこと を各社ごとにわかるように整理し、提示頂きたい	電事連殿	事務局	(10/31)電事連殿 仕様について各社で検討中であり、確定していないため現時点では回答が難しい。具体的な質問ポイントを個別に確認いただければ可能な範囲で回答する。 (3/31)事務局 現在、個別に確認が行われているもの、また、今後も必要に応じ質疑は受付すると想定し、本件クローズとする。	2015/3/31	
3	クローズ	2014/10/29	小売事業者	業務面	スマエからの30分電力量データ	スマエは面での設置ができなければ30分値の情報は取れないとのことであったと思いますが、取得可能となる時期はいつ頃を目標とされているのでしょうか。 (スイッチング日の考え方については整理されてきましたが、そもそもスマエの設置についてどのように計画されているのでしょうか)	電事連殿	事務局	(10/31)電事連殿 「取れない」との記載だが、齟齬があり、基本的にはSM設置後はデータ自動取得が出来る方向で最大限努力する方向である。	2014/10/31	
4	検討中	2014/10/29	小売事業者	業務面	balancingグループにおける同時同量・確定値データの取り扱い	これまで、balancingグループの管理において、その代表PPSは参加PPSの同時同量・確定値データを必要とし、取得してきていますが、今回のスイッチング支援システム導入に伴い変更される各電力の同データ取得のためのパスワードの発行などの運用フローにおいて代表PPSによる参加PPSの上記データの取得が、制限されるものではないこと 及び、その取得方法を確認したい。	事務局	電事連殿	(10/31)事務局 作業会での検討課題であるか不明であり、どこで扱うかも含めて検討する。 (2/12)事務局 同時同量・確定量の取得、スイッチング支援システムでの利用など、balancingグループでの運用案を事務局で検討する。 (2/26)事務局 第30回作業会にて事務局の運用案をご提示済み (3/31)事務局 第30回作業会にてご提示済み運用案で問題なしとし、クローズでよいか?		H27.9
5	クローズ	2014/10/29	小売事業者	業務面	エネ庁殿ガイドライン(不払いによる契約解除のルール等)	事務局作成の上、議論	事務局	エネ庁様	(10/31)事務局 事務局で一旦案を出す予定である。 ・廃止取次の際の本人確認方法 ・解約に伴う需要家不利益事項の説明 ・円滑な廃止取次の実現(廃止可否判定の目標) (12/17)第26回作業会で資料提示。意見参照中。 (1/15)意見参照結果を反映 時間値等を事務局にて中長期的に再検討する。 (3/31)事務局 1/29の第28回作業会にて、円滑な廃止取次での1hは、絶対ではなく努力目標値としての扱いで整理された認識であり、本作業会課題としてはクローズとする。なお、新会議体では本件継続検討する予定。	2015/3/31	H27.9
6	クローズ	2014/10/29	小売事業者	業務面	特定小売約款移行後の不払い顧客の供給停止等に関する考え方	新電力への不払い期間も積算するのかや誰の債権から優先するのか	事務局	エネ庁殿	(10/31)事務局 エネ庁様ともご相談の上、別途整理させていただく。 (11/13)エネ庁様 制度設計WG向け検討資料をご提示。意見照会実施。	2015/2/12	H27.9
7	クローズ	2014/10/29	小売事業者	その他	過去不払い顧客等の信用情報を共有する仕組みの構築	過去不払い顧客等の信用情報を共有する仕組みの構築	電事連殿	事務局	(10/31)電事連殿 以前の作業会で話をした件であり認識はしている。法的にどうかといった観点含め検討した上で別途説明する。 (2/26)事務局 小売事業者間で検討する案件であり、作業会および広域機関としての検討項目ではないことから、本管理表外での検討事項とする。	2015/2/26	H27.3
8	クローズ	2014/10/29	小売事業者	業務面	引っ越しの契約申し込み対応	需要家が新たな需要場所に入居する際の契約申し込み対応については、制度設計WG資料(案)を提示いただき、内容を確認した上でWGの論点に出していただきたい	事務局	エネ庁様	(10/31)事務局 エネ庁様ともご相談の上、別途整理させていただく。 (11/13)エネ庁様 制度設計WG向け検討資料をご提示。意見照会実施。 (11/27)第10回制度設計WG ・契約申し込み以前に電気使用があった場合は遡及しての契約等が必要になることの説明等が求められることをガイドライン等に記載。 ・当該使用電力についてはインバランスとして処理することが適当。	2015/2/12	H.26.12

課題確認表(業務面)

資料4

項番	状態	起票日	提起元	種別	課題名	概要	検討主管		検討経緯/検討内容/最終結果	完了日	解決期限
							正	副			
9	クローズ	2014/10/29	小売事業者	業務面	供給地点特定番号の周知方法	どのように周知しようとしているのか？ どのように知らされるか？どこ見たらわかるようにするのか？引越し先についてはどう扱うのか？啓発をどうするのか？等	電事連殿	事務局	(10/31)電事連殿 現時点では未確定。引き続き検討する。 (3/31)事務局 過去作業会にて、電事連殿より「H28/1より、順次検針票に追加する」との方向性を提示済みのため、クローズとする。	2015/3/31	H27.6
10	クローズ	2014/10/29	小売事業者	その他	確定計量値に関連する各種データ	計量値の標準フォーマットには記載されないものの、現状で個別に提供されている各種データについての提供を継続して欲しいという件。 (例えば、実量制案件の過去1年分の最大デマンド等)	電事連殿	事務局	(10/31)事務局 本件の検討箇所が作業かであるか不明である。現在提供しているデータについては継続して提供されると認識しており、また将来的には様式統一化の検討を実施する予定である。 (11/27)第24回作業会 託送料金調整に係る各種提供情報について、優先順位を付けて標準化・BP化を進める。 (2/12)第29回作業会 優先順位高の3様式について意見照会を実施。 (3/31)事務局 3月度の検討会にて、H28/4向けの様式が確定したことを受けて一旦クローズとする。	2015/3/31	H27.3
11	クローズ	2014/10/29	小売事業者	業務面	低圧FIT電源の購入者移動	低圧電源託送スイッチングはスイッチング支援システムに入るのか？	事務局	電事連殿	(10/31)事務局 実装する方向で検討中。 (12/4)実施は確定だが、実施時期について調整中。 (2/26)事務局 実施することで既に決定済。	2015/2/26	H26.12
12	クローズ	2014/10/29	小売事業者	業務面	承諾書廃止ルール	新電力の約款へ反映について、電事連から記載内容の提示	電事連殿	事務局	10/23第21回作業会で電事連から「実施は先送り」との説明あり。 (10/31)電事連殿 約款の改定時には改めて説明させて頂く予定であるが、可能な範囲で早期に説明させて頂きたい。 (11/27)第24回資料「接続供給契約申込書別紙(需要場所の概要)」で電事連殿より説明済み	2014/11/27	H27.9
13	クローズ	2014/10/29	小売事業者	その他	低圧FIT電源(太陽光)の30分計量値	低圧FIT電源(太陽光)については、現状、30分計量値が測定できないものなのでプロファイですが、スマメが付いた後はどうなるのでしょうか？(実計量？プロファイのまま？)	電事連殿	事務局	(10/31)電事連殿 スマメを取り付けた後は30分値の提供は可能となるが、提供方法、フォーマットについては今後検討する。	2014/10/31	
14	検討中	2014/10/29	小売事業者	業務面	接続供給契約書のGLリスト廃止	特高・高圧は紙ベースのGLリスト廃止(中部電方式:Web)、低圧は実施しないとの回答。 新電力はどのように認識すればよいのかについて確認	電事連殿	事務局	(10/31)電事連殿 託送契約の契約書類の観点と、託送請求時(月次確定データ提供時)の提供データの両面で、今後検討する。 (3/31)事務局 電事連殿作成資料にて4/14に作業会メンバ向け意見参照を依頼済み。 当面、新会議体での継続課題とし、意見参照の結果によりクローズ時期を協議する。		H27.9
15	クローズ	2014/10/31	小売事業者	システム面	送配電側バッチ処理のタイミング	マッチング処理確認のバッチについては、第22回作業会にて20分以内に実施する方向であると説明があったが、再転、廃止処理の受付完了に関するタイミングを確認したい。	電事連殿		再点や廃止の申込登録時に結果を把握できません。 ただし、契約中の需要場所への新供給者による再点申込みは、「廃止待ち(承諾保留)」となるため、現供給者が廃止申込みをして、かつ「承諾」にならないと再点申込みは完了しません。また、廃止申込みは、他の異動と重なる場合(廃止(撤去)申込み後の廃止申込みなど)は「承諾」となりません。		H26.11
16	検討中	2014/11/7	小売事業者	業務面	データ必須項目	プロセスフローにおいて、送配電側の判定のチェック項目に必須項目チェックとあるが、具体的な必須項目を示して頂きたい。	電事連殿	事務局	現在資料作成中であり、後日お示しします。 (12/17)画面については作業会提示資料にて説明済み。小売向けAPI仕様として、送配電側とインタフェースを整合したNTTデータ作成資料にて別途提示する。 (3/26)事務局 送配電最新仕様書の内容を広域側で最終確認中。 スイッチング支援システム側からの提示時期調整中。 当面新会議体に引き継ぐこととする。		H26.12

課題確認表(業務面)

資料4

項番	状態	起票日	提起元	種別	課題名	概要	検討主管		検討経緯/検討内容/最終結果	完了日	解決期限
							正	副			
17	検討中	2014/11/18	小売事業者	業務面	一般電気事業者(小売部門)によるSW支援システム利用について	一般電気事業者の小売部門が、SW支援システム利用について、利用部分を明確に提示いただきたい。 特に、解約代行時にAPI連携したうえでシステム利用されるのか、そもそもSW支援システムを利用しないのか等の意向を伺いたい。	電事連殿	事務局	域外需要においては、SW支援システムを利用するが、域内においては、使用量情報照会および解約代行についてSW支援システムを利用することを検討中。解約代行時のシステム連携方法については、Web・APIいずれの手法とするのかは現在の一般電気事業者各社にて検討中。小売電気事業者殿の対応方向性についてご教示いただきたい。 (3/31)事務局 本件は一般電気事業者でもAPI連携を利用しないと円滑な取次ができないのではないかとご意見が背景であったと認識している。 作業会にご参加いただいている小売事業者様、電力各社様の小売部門ともにシステム化されAPIを利用する方向との認識であるが、それで合っているか？合っているのであれば本件はクローズとしたい。		
18	クローズ	2014/12/15	事務局	業務面	スイッチング廃止取次の旧小売側契約番号指定について	小売事業者からスイッチング廃止取次依頼を行う際に指定する内容として、「従前小売事業者の契約番号」が必須となっているが問題ないか？ また、「従前小売事業者の契約番号」の最大桁数は何桁を想定しておけばよいか？	小売殿	事務局	(12/17)第26回作業会にて30桁を最大とすることで決定済み (1/15)必須とする。	2015/2/12	H27.1
19											